

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2020年 8月 25日

(提出先)
横浜市長

千葉県柏市若柴178番地4 柏の葉キャンパスK
住所 O I L

氏名 ゼロワットパワー株式会社
代表取締役 佐藤和彦

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	ゼロワットパワー株式会社 代表取締役 佐藤和彦	
主たる事業所の所在地	千葉県柏市若柴178番地4 柏の葉キャンパスK O I L	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	1. 小売電気事業 バイオマス発電などの再生可能エネルギーを中心とした電気の小売事業を平成29年7月から実施しています。 2. 発電所サポート バイオマスを燃料とした発電所の建設計画及び・運用支援 燃料調達支援	
担当部署 連絡先	事業所名	本社
	部署名	電力事業部
	電話番号	04-7126-0561
	E-mail	contact@zwp.co.jp

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2020年度
---------------	--------

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

IS014000の環境方針「我々は、「創業の精神」である化石燃料エネルギーの大量消費を脱却し“二酸化炭素排出ゼロの発電を目指す”活動に取り組んでいます。」に基づき、再生可能エネルギー電源調達を可能な限り行っています。

4 推進体制

<p>1. 再生可能エネルギー比率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー発電所からの入札について専任担当者を配置し、北海道エリアから九州エリアまで再生可能エネルギーの調達に取り組んでいる。 バイオマス発電を推進するため、社内に構築・運用に関する組織を設置。 再生可能エネルギー100%の電力プランを設定し、お客様へ積極営業を展開。 <p>2. オフィスでのCO2削減の推進体制</p> <p>環境マネジメントシステム（ISO14000）に基づく管理責任者を中心に目標設定および施策の実行管理を行っている。</p>

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	窓口での閲覧 閲覧場所：ゼロワットパワー事務所内 閲覧時間：9時～18時

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	ホームページ上での公表

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

調整後CO2排出係数0.00 (kg-CO2/kWh)のメニュー利用の推奨を行っています。		
RE100に対応した電気の供給	対応の可否	<input checked="" type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 一部対応可 <input type="radio"/> 対応不可
	備考	横浜市キャンペーン「うちも再エネにしました」へ参加

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標	
	2018年度	2019年度	2020年度	2030年度	
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	
基礎排出係数	0.044	0.099	0.05	0.05	
把握率 (%)	100	100	—	—	
調整後排出係数	0.408	0.419	0.400	0.400	
メニュー別排出係数	メニューA (オフセット利用)	0.000	0.000	0.000	—
	メニューB (非FIT再エネ)	—	0.000	0.000	—
	メニューC(残差)	0.433	0.436	0.436	—
					—
					—
					—
					—
					—
					—
前々年度の排出係数 に対する前年度の 排出係数の増減理由	日本卸電力取引所からの調達量に伴う増減				
排出係数の抑制措置 のための取組	原則、化石燃料を使用した発電所からの調達を行わない方針				

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2018年度	2019年度	2020年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	13147	41177	43245
市内	0	309	324

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2018年度		2019年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	32254	—	98286	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)			9662	9.83
太陽光				
風力				
水力			9662	9.83
その他 ()				
再生可能エネルギー (FIT電気)	27513	85.30	68011	69.20
太陽光				
風力				
水力				
その他 (バイオマス)	27513	85.30	68011	69.20
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2018年度		2019年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量		862		650

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

<p>原則、化石燃料を使用した発電所からの調達を行わない方針。 自社のバイオマス発電事業関連を推進し、自前の自然エネルギー源を確保する。 再エネ(オフセット)電力、再エネ(非FIT)100%電力等のメニュー展開・推進</p>

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

<p>・再エネ(オフセット)電力、再エネ(非FIT)100%電力等のメニュー展開</p>
